【職員向け】R5年度 児童発達支援自己評価表

対象職員:9名(児発管、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士、心理指導員、保育士) 記入日:令和6年3月 対象期間:令和5年4月~令和6年3月

		記入口				
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
	1	利用定員が遊戯室、指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	
環 境 • 休	2	職員の配置数は適切であるか (基準:定員10人に対し、児発管1名、職員2名以上)	9	0	0	
体制整備	3	本人にわかりやすく構造化された環境であるか。また、事業所の設備は危険への配慮が適切になされているか	9	0	0	
	4	清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の 活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に 広く職員が参画しているか	8	1	0	時間をとれていない時もある
業務改善	6	保護者等向けの評価表により、保護者等の意向等を把握し、業績改善につなげているか	^务 9	0	0	
改善善	7	自己評価の結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業 の会報やホームページ等で公開しているか	^听 9	0	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客付的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	^見 9	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	まだ模索中である
	11)	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか(ガイラインより発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」)	9	0	0	
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	時間、勤務体制の都合上できていない時もある
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	
	15	子どもの状況に合わせて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	9	0	0	
	16	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日に行われる 支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	
	17)	支援終了後には職員間で必ず打合わせをし、その日に行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	
	18	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか	9	0	0	
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必到 性を判断しているか	§ 9	0	0	

	20	担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが 参画しているか	9	0	0	
	21)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0	0	
関係機関や連	22	移行支援として、家庭や移行先(小学校など)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	0	
	23	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	1	
連携	24	(自立支援)協議会等、法人として各種会議へ積極的に参加しているか	` 7	1	1	個人で参加している
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況 や課題について共通理解を持っているか	₹ 9	0	0	
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)の支援を行っているか	9	0	0	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	
	28	児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から計画の同意を得ているか	9	0	0	
保護者	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	
保護者への説明責任等	30	子どもの保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備し、相談や申し入れがあった場合に、迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	
責任等	31)	利用者の相談や申入れについて、子どもや保護者に周知し、迅がつ適切に対応しているか	^東 9	0	0	
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	0	
	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために 配慮をしているか	9	0	0	
	34)	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した 訓練を実施しているか	9	0	0	
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか(基準:2~4か月に一回)	9	0	0	
非	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	9	0	0	
非常時等の対応	37)	契約時に利用児のアレルギーについて把握し、おやつ提供時には、食物アレルギーに対して配慮しているか	9	0	0	
応	38	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	
	39	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	7	0	0	
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ていか	7	0	0	
	100			O .	Ů,	

【保護者】R5年度 児童発達支事業所評価表

対象者: 保護者等 27名/児童 27名 回収数 25名 記入日:令和6年3月 対象期間:令和5年4月~令和6年3月

							配入口. 节和0年3万 文	対象期間∶令和5年4月~令和6年3月 Ⅰ
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか、 ※厚生労働省の規定「定員10人の場合、一人あたり に必要な床面積1.65m以上」に準じています	25	0	0	0		
環境・体	2	職員の配置数や専門性は適切であるか (基準:定員10人に対し、児発管1名、職員2名以上	25	0	0	0		
体制整備	3	本人にわかりやすく構造化された環境であるか。また、事業所の設備は危険への配慮が適切になされているか	25	0	0	0		
	4	清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0		
	5	子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0		
	6	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	^L 25	0	0	0		
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか(「発達支援、本人支援及び移行支援」」、「家族支援」、「地域支援」の項目を含む)	25	0	0	0		
提供	8	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	0	0		
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	1	0	0		・工夫しつつ行っていきます。
	10	契約時または疑問が生じた時に、運営規程、利用者 負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	1		契約時にご説明させていただいておりますが、ご不明な点がございましたらいつでもお声がけください。
	11)	児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を 行い、保護者から計画の同意を得ているか	25	0	0	0		
	12	ペアレント・トレーニング (家族支援ブログラム)の案内がなされているか	23	1	0	1		・昨年は「家庭ごとにお声がけさせていた だいておりましたが、今年度は全ご家庭に ご案内させていただきました。ぜひご参加 ください。
仔	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	23	2	0	0		・療育中にお子様の状況を共有させていた だくよう努めてまいります。年長児は一緒 に過ごず時間が減りますので、別途時間 を設け、情報共有を行えるように工夫いた します。
保護者への	14)	療育中に適宜、育児に関する相談または助言等の 支援が行われているか	24	1	0	0		・療育中に適宜お話をさせて頂きますが、 その他ご相談やご質問等あればおっ しゃってくださいね。
説明等	15	保護者会(茶話会)等を開催する等により、保護者に 士の連携を支援されているか	21	0	0	4	・ブリントをいただきました	・お時間が合えば次回はぜひご参加くださ いね
	16	利用に関する相談や申入れについて、子どもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応されているか(苦情対応)	23	0	0	2		・年度初めにカラフルレターをお配りさせて いただきました。その中に昨年度の苦情や ご意見の情報を載せておりますのでご確 認ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	25	0	0	0		
	18	ホームページ上で活動概要や自己評価結果の案内 がなされているか	23	1	0	1		・ホームページに自己評価結果を掲載して おります。活動概要はまにカラブルレター にてお伝えさせて頂いたり、玄関に掲示さ せていただいておりますのでそちらもご覧 ください。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24	0	0	1		・個人情報の取り扱いには十分に注意を 払っております。
非常	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	24	0	0	1		・マニュアルを作成しております。契約時にお伝えさせていただいておりますが、ご不明な点はお声がけください。
非常時等の対応	21)	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その 他必要な訓練が行われているか	22	2	0	1		・3ヶ月に1回定期的に避難訓練を行って おった。 おいます。一輔に参加していただきには場合はお声がけさせていただきますので可能な限りご協力お願いいたします。
満	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	0	・とても	・ありがとうございます。これからも楽しく 通っていただけるように努めます。
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	0		

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価 【本人用(低学年)】

小学1年~3年生の利用者 21名

	よくわかる	わかる	わからない	全然わからない			
1. カラフル・ピースのお勉強はわかりますか?	13	7	0	0			
2. カラフル・ピースの先生のお話はわかりますか?	14	6	0	0			
	大好き	好き	あまり好きじゃない	好きじゃない			
3. カラフル・ピースに来ることは好きですか?	14	2	3	1			
	よくわかってくれる	わかってくれる	わかってくれない	全然わかってくれない			
4. カラフル・ピースの先生はあなたの話を聞いてくれますか?	12	7	1	0			
	すごくよかった	よかった	よくない	全然よくない			
5. カラフル・ピースに来て良かったですか?	12	5	2	1			
自由記述							
6. カラフル・ピースでしたいことはありますか?	あそびたい、パソコン、図工、勉強(2人)、観察、サバイバルゲーム、ゲーム(4人)、ない(9人)						

【職員】R5年度 放課後等デイサービス評価表

対象職員:9名(児発管、児童指導員、言語聴覚士、心理指導員、保育士) 記入日:令和6年3月 対象期間:令和5年4月~令和6年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
-m / l	1	利用定員が遊戯室、指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	ેં 9	0	0	
環体 境制 ・ 雄	2	職員の配置数は適切であるか (基準:定員10人に対し、児発管1名、職員2名以上)	9	0	0	
	3	本人にわかりやすく構造化された環境であるか。また、 事業所の設備は危険への配慮が適切になされている か	9	0	0	
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と打り返り)に、広く職員が参画しているか	^k 9	0	0	
業務改善	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	: 9	0	0	
善善	6	この自己評価の結果を、ホームページ等で公開してい るか	9	0	0	
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	
	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス 計画を作成しているか	9	0	0	
	9	子どもの能力を図るために、標準化されたアセスメント ツールを使用しているか	9	0	0	
滴	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	
適切な支援の提供	11)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	
援の提供	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているが	ī 9 `` 9	0	0	・忙しいと忘れてしまうこともあるため 職員で意識し合いたい
144	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	
	14	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画 の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	
関と	16	担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわし いものが参画しているか	, 9	0	0	
タ の	17)	担当者会議または保育所等訪問支援において、学校る の情報共有を適切に行っているか	- 9	0	0	
機関や保護者 機関や保護者	18	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	■ 8	1	0	
	19	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでのす 援内容等の情報を提供する等しているか	. 6	1	0	

関と	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	1	・研修は別の機関があるためあまり必要性を感じていない
係の 機連 関携	21)	(地域自立支援)協議会等へ、法人として積極的に参加しているか	¹ 5	1	2	・資料での確認のみ
関や保護者	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	
П	23	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対し てペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	· 9	0	0	
	24)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか	F 9	0	0	
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	
保護者へ	26	保護者会(茶話会)等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援しているか	9	0	0	
への説明	27)	子どもの保護者からの相談や申入れについて、体制を 整備し、迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	
の説明責任等	28	ホームページ上で活動概要や自己評価結果の案内がなされているか	9	0	0	
	29	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	
	30	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	9	0	0	
	31)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	
	32	非常災害の発生に備えて、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	¹ 9	0	0	
非常時	33	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応を行っているか	9	0	0	
非常時等の対応	34)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得ているか	9	0	0	
	35	契約時に利用児のアレルギーについて把握し、おやつ 提供時には、食物アレルギーに対して配慮しているか	9	0	0	・おやつ提供が始まったため意識するよう努めた
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している か	9	0	0	

【保護者】R5年度 放課後等デイサービス事業所評価表

対象者:保護者51名/児童54名 回収38名 記入日:令和6年3月 対象期間:令和5年4月~令和6年3月

			はい	U+ > L+		己入日:令和6年3月 対象期間 	
チェック項目				どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか ※厚生労働省の規定「定員10人の場合、一人あたりに必要 な床面積1.65㎡以上」に準じています	37	1	0		
境・体制整備	2	職員の配置数や専門性は適切であるか (基準: 定員10人に対し、児発管1名、職員2名以上)	36	3	0	職員さんの見た目含む人間性も感 心しています。 専門性でいうと本当にすばらしいと 思います。	ありがとうございます。利用者様や時代に応じた専門性をこれからも維持していきたと思います。
1)用	3	本人にわかりやすく構造化された環境であるか。また、事業 所の設備は危険への配慮が適切になされているか	37	1	1		
適切な支援の提供	4	子どものと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	38	0	0	伸ばしていきたい所などを取り組ん で頂けており助かります。 本人をよく理解してくれたうえで的確 な計画が作成されていると思いま す。	継続していきたいと思います。
援の提供	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	34	4	0	分からない。 他の事業所にはない「遊ぶ会」等あ り、社会的な参加が出来て本人も楽 しく社会性が学べています。	個別計画の評価以外にも、日々の内容など具体的にお伝えできるよう工夫していきたいと思います。
	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたかか	38	0	0		
	7	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達 の状況や課題について共通理解ができているか	38	0	0	Lineなどで情報共有ができ、助かっています。	継続していきます。
	8	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	38	0	0	不安な事を聞ける、相談できる環境 はありがたいです。 困り事などLineでやりとりが出来るの でありがたいです。	法改正により、さらに充実した支援を提 供できるよう、周知していきたいと思い ます
保護者へ	9	保護者会(茶話会)等を開催する等により、保護者同士の連携を支援されているか	ⁱ 33	4	1	前回予定が入っており、まだ茶話会 に出席できていない。 司会進行もパーフェクト。他の保護 者と十分共感や情報収集できました。	みなさま全員の日程やニーズに対応し きれていない面もありますが、毎年実 施していきますので、ぜひ参加してい ただけると幸いです
の説明等	10	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応しているか(苦情対応)	36	2	0	特にそういうことがないので、分かり ません。	毎年年度末の報告をカラフル・レターで させていただきます
4	11)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 がなされているか	38	0	0		
	12	面談または配布された資料やホームページ等で活動概要や 自己評価結果の案内がされているか	37	1	0		
	13	個人情報に十分注意しているか	37	1	0		
非常時等の	14)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	5	0	親の方が意識できておらず把握していない	各マニュアルは配布はしておりません ので、別途ホームページ等でも閲覧で きるよう検討したいと思います
ずの対応	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	32	6	0		年に3回実施していますが、今年より実施報告を配布するようにいたしましたので、お時間ある際にご確認ください
満足	16	子どもは通所を楽しみにしているか	35	3	0	学校で過ごすことがしんどくなっても、カラフルがあるから本人が頑張って過ごすま子ペーションにつながっている様子。行く前から笑顔が見られます。他ではあり得ません。 毎日にしています。 月に2回しかないので楽しみというよりは行って話を聞いて欲しいと思っている感じです。	ありがとうございます。利用者様からこちらが学んでいることが多い日々です。今年度は大くさんの方々に利用していきさました。スタッフ一同、専門性を書きなから、利用者様により添いながらサポートで要別になることを表します。その都度、一意見、こります。その都度、一意見、こり間になることがありましたら、その都度、一意見、こり間になることがありましたら、その都度、一意見、こり間になることがありましたら、その都度、一意見、こり間になっている。
満足度	1	事業所の支援に満足しているか	38	0	0	中学生になっても通わせたいぐらいです。残念。 子どもが安心して楽しく通える居場 所であり、また保護者への具体的な アドバイス等いつも助かっています。 親子共に満足いうより変更していまます。 いつもありかとうございます。	に戻さなが、2、利用有利により流いなからサポードできるよう米年度も励んでいきます。事業に対して気になることがありました。その都度、ご意見、こり間にいただけると幸いです。

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価 【本人用(高学年)】

小学4年~中学2年生の利用者 36名

		中于2年至0.		
	はい	いいえ	わからない	
1. あなたの話や意見を聞いてくれますか	28	0	1	
2. あなたの得意な力や良いところをわかってくれますか?	22	0	7	
3. カラフル・ピースの勉強はあなたに合っていますか	18	0	11	
4. 自分の気持ちや考えを言いやすいですか	23	2	4	
5. あなたにわかりやすいように説明してくれますか	29	0	0	
6. あなたが困ったり、悩んだりしたら助けになりますか	27	0	2	
7. ここにきて、自分の時な力や自信になることをみつけれましたか	18	0	11	
8. カラフル・ピースに来て満足していますか	26	0	3	
9. 4月からも続けて来たいですか	21	0	8	
10. ここに来てよかったことは何ですか (自由記述)	・楽しい ・友達ができる(6人) ・人とゲームができる ・気持ちの余裕 ・遊び(4人) ・ない(5人) ・自分の好きなことをできる ・すべて ・勉強をしっかり教えてくれる ・パソコン(2人) ・勉強がわかりやすい ・学校と一味違う勉強ができる ・優しく接してくれた ・自分の悩みを素直に打ち明けれること			
11. ここに来てできるようになったこと、自信になったことはありますか(自由記述)	・話すこと(4人) ・漢字 ・運動 ・ない(5人) ・送ぶ(2人) ・よむこと(2人) ・パソコン(4人) ・パソコン(4人) ・(送迎車で)すぐ寝れる ・(送迎車で)すぐ寝れる ・工作が自分の自信だと気づいた ・一人で自販機に行けた ・新しい場所に行けるようになった ・しんどいことをわかってくれた ・少しだけ勉強ができるようになった ・少しだけ勉強ができるようになった ・少しだけも強強ができるようになった ・少まること			
12. ここでもっとしたいこと、やりたいことは何ですか(自由記述)	・みんなと遊びたい(3人) ・他人との接点を増やしたい ・遊びたい(3人) →アスレチック、スライム、wii ・遊びに行きたい(2人) ・おやつをコンビニへ買いに行きたい ・ない(7人) ・なんでも(4人) ・わからない(2人) ・パソコン(2人) ・漢字の読みテスト ・勉強もっとしたい			